社会とのかかわり

教育・啓発

とっても健康セミナー

当社は、九州朝日放送の製作番組「とっても健康らんど」と提携し、「とっても健康セミナー」を開催しています。地域社会の皆さまに、健康関連の情報を発信するとともに、健康についての意識を高めていただくことを目指しています。6月3日福岡市、11月16日熊本市で開催された当セミナーで、乳がん研究の第一人者である北村 薫医師と自ら乳がんを経験されたタレントの山田邦子さんによる明るく楽しい講演会を行いました。

とっても健康セミナー

公益財団法人 中冨健康科学振興財団

当財団は1988年、久光製薬創業140周年記念事業の一貫として、「広く社会に還元し医学・薬学の振興に役立てる」ことを目的に、故中冨正義久光製薬前会長の私財と事業収益の一部を提供し設立されました。2011年度は研究助成金を60名、中冨健康科学振興賞を2名に総額6千万円を贈呈しました。助成金は財団設立以来24年間で、延べ870名の研究者に対し総額8億3千万円となりました。

贈呈式の様子

地域貢献

九州国際重粒子線がん治療センタープロジェクトへの支援

当社は、九州国際重粒子線がん治療センタープロジェクトに対し、資金支援のほか、その事業推進のための様々な支援活動を行っています。本プロジェクトは、重粒子線（炭素線）を使用する世界最先端のがん治療施設（愛称 SAGA HIMAT）で九州新幹線・新鳥栖駅前に開設されます。

九州国際重粒子線がん治療センター（イメージ図）

鳥栖市民講座

当社は、地域の文化事業のひとつとして様々なゲストを講師に迎え「久光製薬 鳥栖市民講座」を開催しています。演題も様々で、幅広い年齢層の方々にご来場いただいています。ご来場のお客さまからお預かりした入場料は全額、地元の文化遺産改修や九州国際重粒子線がん治療センター支援金などに寄付しています。

右：荒川静香さん

久光製薬 鳥栖市民講座 第14回～第17回

	開催日	講師名	演　題
第14回	平成22年6月26日	曽野 綾子	「この世を生きることの意味」
第15回	平成22年11月28日	渡辺 淳一	「熟年革命」
第16回	平成23年2月6日	植村 花菜	パンクブーブーお笑いライブ&植村花菜トーク・ライブショー
第17回	平成24年2月19日	荒川 静香	「乗り越える力」

お茶会の開催

文化事業の一環として、春と秋の年2回、九州本社構内において「茶会」を開催しています。日本の伝統的な茶の文化を通じて、地域の方々との交流を図っています。

第10回 秋の茶会

久光製薬カルチャー・スペシャル「アントニーとクレオパトラ」

2011年10月、福岡・大阪の劇場において、久光製薬カルチャースペシャル「アントニーとクレオパトラ」が公演されました。「世界に通じる文化の継承」をテーマに、1999年から開始した蜷川幸雄氏演出による演劇の特別協賛も今回で10作目となりました。

日本赤十字社への協力

海外助けあい街頭募金活動は1997年以来、今回で15回目を迎えました。今回は全国14箇所で、478人の従業員が参加し、募金を呼びかけました。

福岡市での募金活動の様子

夏祭りの開催

九州本社では、3回目となる夏祭りを当社グラウンドで開催しました。地域の方々と従業員やその家族など約2,000人が参加し、盆踊りや特設ステージでの従業員によるバンド演奏、手作りの屋台を楽しみました。

今回は東日本大震災義援とし、被災された方々を支援するため、会場受付で義捐金を募りました。

夏祭り

ケーブルテレビ

子会社である株式会社CRCCメディアと佐賀シティビジョン株式会社は、地元鳥栖市や近隣地域でケーブルテレビ等の情報サービスを提供しています。

久留米、鳥栖、佐賀の3つのコミュニティチャンネルを持つグループテレビ局として、議会中継をはじめイベント情報など身近な話題を提供し、地域活性化のお手伝いをしています。さらに、難視聴地域の解消など、ケーブルテレビならではの地域に根ざしたサービスも継続して行っています。

ケーブルテレビスタジオ

社会とのかかわり

工場見学

国内の生産拠点である鳥栖工場、宇都宮工場では、お客さま向けの工場見学を実施しています。「サロンパス®」「モーラステープ®」の製造工程を見学いただきながら、高い品質の製品づくりや、製造過程における環境対策などを紹介しています。また、鳥栖工場ではお客さまへ実演による湿布薬の貼り方教室も開催し、好評をいただいています。

2011 年度工場見学数

鳥栖工場	4,421名
宇都宮工場	1,273名

工場見学（鳥栖工場）

地域へのベンチ提供

九州本社では本社周辺の駅やバス停、さらには地域の神社境内など13ヶ所にベンチを設置し、地域の皆さまに憩いのスペースとしてご利用いただいています。また、定期的に巡回し、必要があれば修繕を行っています。

整形外科「運動器の10年」世界運動

日本整形外科学会は、広く国民に「運動器の大切さ」を伝えてきました。2011年4月には「一般財団法人運動器の10年日本協会」が設立され、国民の運動器の健康に役立つ事業を行っています。

久光製薬も医薬品メーカーとして、この「運動器の10年」世界運動に賛同し、鎮痛消炎貼付剤を中心とした医薬品の提供・研究・開発を通して人々の健康づくりに積極的に取り組んでいます。

「運動器の10年」世界運動とは?

国連の支持のもと、2000年にWHO（世界保健機構）により発足宣言された世界的運動です。

運動器の健康の教育や疾患・外傷・障害の予防・啓発などを目的としており、2000～2010年に引き続いて、2010～2020年に継続されています。

現在、世界96ヵ国が参画し、世界各地でいろいろな活動が繰り広げられています。

「運動器の10年」世界運動
動く喜び 動ける幸せ

久光ほっとハート倶楽部　寄付贈呈式 来場者の声

「久光ほっとハート倶楽部」は、2007年、従業員と会社が一体となった社会貢献活動として設立されました。

2011年度は25団体に対して寄付を行いました。

寄付先よりお言葉をいただきました。

- 従業員の推薦をもとに、会社と従業員がともに寄付金を拠出するという制度は、すばらしい。
- 海外への支援が減少する中での支援はありがたい。今後もこのような活動を継続してほしい。
- ご支援をいただき、より一層活動にがんばろうと思いました。

久光ベトナム

久光ベトナムは、これまでにベトナム国内で様々な社会貢献活動を行ってきました。

その功績が認められ、ベトナム国内における外資系企業初の大臣表彰を受賞しました。

過去の主な活動

2007年	ホーチミン市の身体の不自由な方々へ車椅子50台を寄付
2007～2008年	医薬の学生等に奨学金を寄付
2007～2010年	ビエンホア市、ホーチミン市、ビンヅオン省などの孤児院を訪問し、毛布や米、おもちゃなどを寄付
2008年	ベトナムとの友好を深めるため、ダラットに桜100本を寄贈
2010年10月	ベトナム中部地方で台風被害にあわれた方々へ米や水などを支援
2011年9月	ベトナム教育助成協会に22,000,000ドン協賛（本協賛は川沿いや湖沿いのために、学校に行けない子供達に対する奨学金です。）
2000～2011年	国際女子バレーボール大会『サロンパスカップ』を7回実施
2010～2012年	ニャチャン国際ビーチマラソン協賛
2010～2011年	ハノイモイマラソン協賛

サロンパスカップ

アメリカ

久光アメリカでは、様々なイベントを通じ、社会貢献を行っています。

ロサンゼルスで行われたL.A.マラソンでは、マラソンコース上に当社のブースを設け、ファーストエイドアイテムとして当社商品をご使用いただきました。

また、アメリカ各地での東日本大震災を支援するためのイベントに参加し、当社商品の売上の一部を被災された方々へ寄付しました。

その他、「Japan Business Association of Southern California」を通じ、現地の高校に商品を提供、青少年の健康支援に努めています。

L.A.マラソン

インドネシア

久光インドネシアでは、各地で行われているマラソン大会、フィットネス大会などのスポーツイベントに参加し、お客さまとのコミュニケーションを図っています。

2011年度は、インドネシア国内約120ヶ所で当社のブースを設け、多くの方々にお越しいただきました。

マッカサル（スラウェシ島南部）での、フィットネス大会